

2013年5月14日

「Arcstar Universal One イーサネット専用線」における 超大容量 100Gbps メニューの提供開始について

NTT コミュニケーションズ(略称：NTT Com)は、2拠点間をエンド・エンドで接続する完全帯域保証型のイーサネット専用線サービス「Arcstar Universal One イーサネット専用線」において、100Gbps イーサネット・インターフェース対応メニューを追加し、2013年5月20日より申込み受付を開始します。

本サービスは、国内の全都道府県において 100Gbps の超大容量データ通信を実現し、また、太平洋側・中央・日本海側の3ルートを用意しているため、データセンターや企業の主要拠点を結ぶ信頼性の高いネットワーク環境を全国規模で構築できます。

1. 背景

クラウドサービスの急速な普及などにより、データセンターや企業の主要拠点間の通信量の爆発的な増加が予想され、これに対応するネットワークサービスの大容量化が求められています。一方、企業の事業継続性の観点から、大規模災害・故障発生時においても重要通信を確保するため、ネットワークの信頼性向上や迂回ルートの構築が不可欠となっています。

こうした中、NTT Comでは、これまで、専用線サービスとして日本初の 40Gbpsメニュー^{※1}や、アジアのインターネットサービスプロバイダーとして初となる 100Gbpsインターネット接続サービス^{※2}などを提供し、企業ネットワークの高速化・大容量化ニーズにいち早く対応してきました。今回、新たに 100Gbpsイーサネット専用線サービスを提供することで、インターネットサービスプロバイダーやコンテンツサービスプロバイダー、研究機関など、より大容量で高品質なネットワークを求めるお客さまのご要望にお応えします。

2. サービスの特長

(1) 全国で利用可能な超大容量の 100Gbps イーサネット専用線サービス

これまで 1Mbps～10Gbps で提供してきたイーサネット専用線サービスに、新たに 100Gbps メニューを追加し、全国各都道府県で提供します。これにより、全国規模で展開するデータセンターなどの重要拠点間の通信をエンド・エンドで 100Gbps まで保証でき、通信量の増大への柔軟な対応が可能となります。

(2) 太平洋側・中央・日本海側の3ルートによる災害にも強い高信頼ネットワーク

本サービスは、日本海側ルート・中央ルート・太平洋側ルートの3ルートを用意しており、お客さまはご希望のルートを選択できます。これにより、大規模災害・故障発生時にも重要通信を確保できる冗長化されたネットワーク環境を構築可能となり、BCP（事業継続計画）対策としても有効です。

<イメージ図>



(3)4つのSLAでサービス品質を保証

開通遅延（申込みから開通までの時間）、故障回復（故障から復旧までの時間）、ネットワーク稼働率（ネットワーク全体の稼働率）、回線稼働率（契約回線ごとの稼働率）の4つのSLA（Service Level Agreement）を用意し、サービスの品質を保証します。

3.提供エリア

日本国内の全都道府県

4.利用料金(税抜)

初期費用：50,000円

月額料金：4,800,000円～^{*3}

(インターフェース規格：100GBASE-LR4)

5.申込み受付開始日

2013年5月20日(月)

6.今後の展開

NTT Comが提供するクラウドサービスなどの基盤となる国内データセンター間のバックボーンネットワークについても、100Gbpsへの大容量化を推進していく予定です。また、日米間を結ぶグローバル専用線についても、100Gbpsメニューの提供を予定しております。

一般のお客さまからのお問い合わせ
法人コンタクトセンタ
0120-106-107
(平日 9:30~17:00)

※1：「ギガストリーム TypeG ギガウェイ」の SDH/SONET インターフェースにて 2007 年 6 月 1 日提供開始

※2：「スーパーOCN 100 ギガビットイーサネットサービス」を 2013 年 1 月 23 日提供開始

※3：県内利用の際の料金例。お客さま拠点の状況、および、接続する 2 拠点間の距離に応じて料金の変動場合がございます。